

複合・多機能施設の配置場所の比較

凡例	◎：可能（十分な効果あり）
	○：可能
	△：可能（課題あり）
	×：不可能

		(案1) 民間・土地開発公社所有地	(案2) 駅西駐車場・交流広場敷地	(案3) 現市民文化会館敷地	(案4) 総合福祉センター敷地
敷地	面積・形状	○ 8,344㎡ ・必要分を確保できる。	△ 8,573㎡ ・必要分を確保できる。 ・ただし東西約50mの敷地形状は、ホール形状や機能配置に影響する。	◎ 12,855㎡ ・必要分を十分確保できる。 ・敷地内に駐車場を確保できる。	× 5,341㎡ ・必要分を確保できない。
	民有地	△ ・あり。所要の手続きとコストがかかる。	○ ・なし	△ ・あり。所要の手続きとコストがかかる。	○ ・なし
駅から距離		◎ ・隣接	◎ ・隣接	○ ・約140m	△ ・約390m
供用開始までの現行施設の状況		○ ・案の中で最も影響が少ない。	△ ・施設整備時に駅西駐車場の閉鎖が必要である。（一時的な駐車場の不足）	× ・解体から施設整備までの間、現市民文化会館が使用できない。	× ・解体から施設整備までの間、現総合福祉センターが使用できない。
用途地域の制限		○ ・なし	○ ・なし	△ ・用途地域の変更が必要である。	○ ・なし
駐車場配置		△ ・現市民文化会館敷地（+現駅西駐車場）	△ ・現市民文化会館敷地（+土地開発公社所有地）	△ ・現市民文化会館敷地（+現駅西駐車場、土地開発公社所有地）	△ ・現駅西駐車場（+土地開発公社所有地）
複合多機能施設までの距離		○ ・現市民文化会館敷地から約30m	△ ・現市民文化会館から約170m	◎ ・隣接	△ ・現駅西駐車場から約180m
渋滞		○ ・出入口の増設や再配置をすることにより、現在から改善する可能性がある。	△ ・駅西駐車場廃止により、現市民文化会館敷地に集中するため、悪化する可能性がある。	○ ・出入口の増設や再配置をすることにより、現在から改善する可能性がある。	× ・現駅西駐車場に集中し、現在より悪化が見込まれる。
総合評価		◎ 敷地に民有地を含むものの、必要な敷地が確保でき、駅及び駐車場からのアクセスが良く、供用開始までの制約が少ないことから、最良案である。	○ 敷地形状によるホール形状等の制約、駐車場からの距離等の課題があるものの、駅からのアクセスがよく、供用開始までの制約の少ない案である。	△ 敷地は十分に確保できるものの、供用開始までの影響や用途地域の変更など、課題が多い案である。	× 敷地が不足しており、他の項目においても他の3案に総合的に劣る案である。
配置イメージ					